

《 院内・統一指示(内服) 》

<p>発熱疼痛時</p>	<p>【院内フローチャートを参照すること】</p> <p>●内服可能時 ①カロナール錠200 2錠 内服 ②ロキソプロフェン錠60mg 1錠を追加内服する</p> <p>■内服不能時 ・アセリオ静注液 500mg(50ml)を15分かけて投与。</p> <p>▲術後疼痛高度の場合 ・アセリオ静注液1000mg(100ml)を15分かけて投与。</p>	<p>高血圧 監修:田中Dr</p> <p>低血圧 監修:田中Dr</p>	<p>● 収縮期血圧:180以上の場合 ① ニカルジピン1mg (0.5A)を静脈内投与 ※ニカルジピンは2mg/A ② 投与10分後も続く場合、ニカルジピン1mg (0.5A)追加投与 ③ その後も収縮期血圧が180以上が続く場合Dr.call</p> <p>■ 収縮期血圧:80以下 ① ノルアドレナリン 3A+生食100ml を 3ml/hで開始 ② 1ml/hずつup-down, ③ max 10ml/hまで増量し改善がない場合は Dr. call</p>
<p>悪心・嘔吐</p> <p>監修:横山Dr</p>	<p>【院内フローチャートを参照すること】</p> <p>●内服可能時 メトクロプラミド錠5mg 1錠 1回2錠まで増量可</p> <p>■内服不能時、術後悪心嘔吐高度の場合 ・メトクロプラミド注10mg + 生食20ml 静脈内投与</p> <p>・ナウゼリン坐剤 3才未満の場合1回10mg ・3才以上の場合1回30mg 成人の場合は、1回60mgを直腸内に投与する。</p>	<p>脈拍</p> <p>監修:田中Dr</p>	<p>● 脈拍:140以上 あるいは40以下 の場合 ① ECGを実施 ② ECG実施後も不整脈が続いている場合 Dr. call</p>
<p>便秘時</p> <p>監修:横山Dr</p>	<p>【院内フローチャートを参照すること】</p> <p>●内服可能時 ・センノシド錠 2錠 内服 ・ピコスルファート内溶液 12滴内服</p> <p>■内服不能時の場合 ・新レンカルボン坐剤 1個挿入</p> <p>▲上記で効果不十分の場合 ・グリセリン浣腸「オヲタ」60ml 1個を直腸内に注入</p>	<p>胸痛時</p> <p>監修:田中Dr</p> <p>痙攣時</p> <p>監修:小笠原Dr</p>	<p>下記順番に実施 ① ECGを実施 ② その後も胸痛が続く場合、ニトロペン 1錠 舌下投与 ③ その後も胸痛が続く場合、再度ECGを実施し Dr. call</p> <p>上から順番に全て実施</p> <p>1. SpO2チェックし、92%以下なら経鼻酸素2L/minで開始</p> <p>2. ジアゼパム0.5A 30秒かけてゆっくり静注 (1日4回まで)</p> <p>3. Drコール</p>

※不眠時、不穏時、血糖管理は、院内フォーミュラリーで統一